



2008~2009年度  
国際ロータリーのテーマ  
夢をかたちに  
2008~2009年度  
RI会長 李東建

# Weekly Report

創立：1980年(昭和55年)1月10日  
会長：松井 善則  
幹事：田口 豊  
クラブ広報委員長：平野 好道  
例会日：毎週木曜日 PM12:30~  
会場：ヒルトン名古屋  
事務局：460-0008  
名古屋市中区栄1丁目3-3  
ヒルトン名古屋910号  
TEL：052-211-3303  
FAX：052-211-2623  
MAIL：2760nagoya@mizuho-rc.jp  
URL：http://www.mizuho-rc.jp/

## 第1415回例会

～ロータリー親睦活動月間～  
クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

2009年6月11日(木) 曇 第45回

司会：堀 慎治 会場副委員長  
斉唱：「我等の生業」

### 会長挨拶

松井善則会長

#### 雑感(最近思うこと)

最近、若い世代の夫婦が若い我が子を虐待する事件が非常に多く発生しています。しかも死に至らしめる事件が次々と報道されています。又、年間30,000人を超える自殺者のうち、50代、60代以上の中高年が6割を占めているようです。他の国ではこんな話は聞いたことがありません。日本が内側からほころび始めていることを如実に物語っているように思います。これは終戦後、日本の家族制度が崩壊したことに起因しているのではないかと思います。日本は元来縦社会で、長幼の序といった伝統がありましたが、西洋の合理的な横社会になったことから家族制度の崩壊が始まったのではと思われま。



元来の日本の家族制度が崩壊したため、親の権威が薄れ、親は子供の躾を諦め、年長者を敬うという社会の規律はどこかへ置き去りにされました。今の日本の教育は、親と子供は同等であるとか、先生と生徒は平等であるとか、その風潮と同時に家庭のルールは壊れ、秩序は崩れ、世界に誇った日本の教育は音を立てて崩れてしまったのです。

今の日本の成人式を思い出して下さい。会場全体は私語でざわめき、あちこちで携帯電話のブッシュ音が鳴り、主催者は早く終わることだけを願っています。ここには、先人に対する感謝の念や、秩序を守ろうとする気配、成人になったという自覚等の気配も感じられません。

1922年(大正11年)に来日したアインシュタイン博士は次のような言葉を残されています。「日本の家庭制度ほど尊いものはない。欧米の教育は個人が生存競争に勝つためのもので、極端な個人主義となり全てに競争が行われ、働く目的は享楽の追求のみである。それに比べて日本の家族の絆は固くお互いの助け合いによって、人間本来の善良な姿と優しい心が保たれている。この尊い日本の精神が地球上に残されていたことを神に感謝する。」

アインシュタイン博士に申し訳のない時代になってしまったような気がします。

### 幹事報告

高木 勝副幹事

- ・本日13時35分より4階「藤の間」にて次年度予定者会議を開催致します。
- ・本日次年度予定者会議終了後、同じく4階「藤の間」にて次年度理事・役員による臨時理事会を開催致します。

- ・本日16時より3階「源氏」にて第2回新入会員研修会を開催致します。
- ・次週6月18日(木)は第5回クラブフォーラム(次年度行事予定)です。各委員長に当年度の報告をしていただきますので、欠席される場合は代理をお願い致します。

### 出席報告

近藤茂弘出席委員

会員70名 出席52名 (出席計算人数53名)

出席率82.5%

6月 4日は補填により 91.9%

### ニコボックス

近藤茂弘ニコボックス委員

- ・熱田まつりも無事に終わりました。 **小串 和夫さん**
- ・つゆに入りました。体調に気を付けましょう。 **岩本 成郎さん**
- ・本年度は「卓話」にご協力いただきましてありがとうございました。今日は最後の卓話例会です。感謝の意を表してプログラム委員会が担当しますのでよろしく願います。 **田中 隆義さん**
- ・昨日、増田さん、高村さんに大変お世話になり、ありがとうございました。 **稲葉 徹さん**
- ・昨日は増田さん、高村さんに大変お世話になり、ありがとうございました。 **高木 勝さん**
- ・昨日は増田さん主催の懇親会に参加させて頂きありがとうございました。話はずみ、料理も完食してしまいました。 **市岡 正蔵さん**
- ・休会が続いています。 **本多 清治さん**
- ・増田さん、高村さん、昨日はごちそうさまでした。ところで今年の就職は大変なようで私の長女(南山大 法学部)も就活で苦労しています。どこかいいところがあればご紹介下さい。 **平野 好道さん**
- ・今日は第2回新入会員研修会があります。お世話になります。よろしく願致します。入会してまだ1年たっていません。何となく馴染んでいる自分がとても恐いです。 **関谷 俊征さん**
- ・6月10日は結婚記念日です。6月4日は昔から大好きな柔道家の鈴木桂治さんの卓話を、妻が飛び入りで聞かせて頂きました。 **館 健吾さん**
- ・6月6日は結婚記念日でした。 **田中 英雄さん**
- ・6月27日は私共の結婚記念日です。 **岩田 吉廣さん**
- ・今月は私の誕生日です。1つ年齢が増えますが腕の関係もあり、ゴルフのエージシュートは不可能な年齢でまだまだ若いと思っております。 **梅田 朋嗣さん**
- ・妻の誕生日に、きれいな花を、ありがとうございました。 **岡本 忠史さん**

## 臨時例会変更のお知らせ

名古屋西	6/18(木)	6/25(木)※		
名古屋東	6/15(月)			
名古屋みなと		6/26(金)※		
名古屋東南		6/24(水)		
名古屋中	6/15(月)※		6/29(月)	
名古屋名東	6/16(火)			
名古屋名北		6/24(水)		
名古屋千種	6/16(火)※		6/30(火)	7/7(火)※
名古屋大須	6/18(木)	6/25(木)		
名古屋名南		6/23(火)※		
名古屋名駅		6/24(水)		
名古屋昭和			6/29(月)	
名古屋丸の内		6/25(木)		
名古屋錦			6/30(火)	
名古屋東山		6/25(木)		
名古屋葵	6/18(木)※			
あま		6/22(月)※		
名古屋空港			6/29(月)	
尾張中央	6/17(水)			
名古屋城北		6/23(火)※	6/30(火)	

(注)※は休会・その他理由につきビジター受付はありません。

## 委員会報告

### ロータリー情報委員会:岩本成郎委員長

本日16時より第2回新入会員研修会です。3階の「源氏」にて行いますので、出席者の方はよろしくお願い致します。

### ローターアクト委員会:稲葉 徹委員長

6月7日に名古屋熱田RAC創立25周年記念式典が開催され、当クラブから近藤ガバナー補佐、松井会長、田口幹事はじめ13名の方にご出席いただきました。感謝の言葉が届いております。4RCで一番出席者が多かったとのことでした。

## 第2回新入会員研修会

例会後16時から18時までの2時間にわたり、第2回新入会員研修会が開催されました。

岩本R情報委員長をはじめとする9名より新入会員の大蔵康雄さん、大嶽達郎さん、関谷俊征さん、鈴木淑久さんに対し、RCの奉仕活動についての説明や質疑応答がなされました。



## 卓話

田中隆義さん

### みずむしを治そう

昔はみずむしを治せたらノーベル賞だなんて言われていましたが、現在は8割以上の方が治る薬が出てきました。まずはじめにみずむしの語源についてです。昔、田植えの時に水の中に入って作業をしてい



て足が痒くなり、水の中に虫がいるのではということで「みずむし」という名前になったようです。

皆さんは「みずむし」と聞くとどんなイメージをされるでしょうか？皆さんが頭の中にイメージされたものが正しいかどうか、お話ししていきたいと思ひます。みずむしの「虫」はどんな虫か？実は虫ではありません。「みずむし」とは、白癬菌というカビの一種が感染した皮膚病です。この菌が足に感染すれば「みずむし」、他の場所に感染すれば「たむし」など別の病名になりますが、原因は全て一緒です。検査は皮膚の表面を削り、顕微鏡で検査します。この白癬菌はケラチンを食べて生きています。

みずむしの症状には、みずむしの中で最も多い、指の皮がむけたり、ジュクジュクしてくる「指間型」、足の裏や側面に小さい水ぶくれができて痒み強い「小水疱型」、かゆみはないが足の裏がカサカサして厚くなり、ひび割れたりする「角質増殖型」、爪が白く厚くボロボロになる「爪みずむし」があります。小水疱型は痒みをとめない、指間型は痒くないこともあります。角質増殖型、爪みずむしは痒くありません。

みずむしは中年のおじさんの病気と思われがちですが、女性や子供にもみられます。白癬菌はカビのため、高温多湿を好むので、これからの季節が活発になります。実際は一年中寄生していますが、冬場は乾燥のため、動きが活発ではありません。現在は空調の環境がよくなり、女性はブーツを履くことでムシやすく、冬にも症状が見られる病気となりました。

足の皮膚病は全て「みずむし」だと思われがちですが、症状が似た他の病気は多くあります。そしてみずむしの民間療法は「足を酢につける」「にんにく、アロエ、しょうが汁をつける」「炎天下の砂浜を素足で歩く」「ロウソクをたらす」「太陽光線に当てる」など色々言われていますが、どれも正しくありません。みずむしの治療には、先ず本当にみずむしかどうかを検査(白癬菌の有無)をして、正しい薬を足全体に塗ります。治ったと思っても2ヶ月以上根気よく続けて下さい。薬を塗り、治ったと思っても、いったん症状が良くなっただけで、白癬菌はまだ潜んでいます。そして、よく洗い、よく乾燥させます。薬はお風呂上がり

りに塗るのが効果的です。しかし、爪みずむしと角質増殖型みずむしは外用剤だけでは完治しません。内服薬を併用して下さい。内服薬を3ヶ月から6ヶ月間服用すれば、8割の患者さんは完治します。感染を予防して、家族にうつさないように注意をしなければいけません。先ず、スリッパ、タオルは別々にし、履物などは共有しないようにして下さい。しかし、みずむしの人履いたスリッパを使用しても、1日以内に石けんでよく洗って乾燥させれば感染することはありません。それから、お風呂場の足ふきマットなどはこまめによく洗って、日光で乾燥させてください。ゴルフ場などの共用の足ふきマットの使用後は、足をよく洗ってください。そして、じゅうたんや床はまめに掃除をしてください。

## 今週行事

6月18日(木)

第5回クラブフォーラム(次年度行事予定)

## 次週行事

6月25日(木)

下期納会 18:00~20:20

場 所:松楓閣

## 次々週卓話

7月2日(木)

会員卓話:増田盛英さん

テーマ:会長あいさつ